



2月の園だより

太陽の子保育園 平成27年2月号

1月は行く、2月は逃げる、3月は去る、とはよく言ったもので、あっという間に今年も1ヶ月が過ぎました。時の流れの速さには驚かされますね…。速い(早い)ことが好まれる世の中ですが、じっくり物事に向かい合うことも必要なのではないのでしょうか。時が流れて行く中で、確実に心も身体も成長していく子どもたち。大人の速度や思いに合わせていくと、子どもたちの何気ない言葉や行動を見過ごしてしまいます。大人の高さから子どもを見つめるのではなく、子どもそのものを見つめる保育を心がけていきたいと考えます。

待つ事はとても難しいことですが、子どもたちの育つ力を信じて待ちましょう。きっと多くのことを教えられるはずです。春に花咲くチューリップも、冬の間でも休まずに地下に根を張りして春が来るのを待っています。まだ肩をすくめるような寒い日もありますが、節分を過ぎれば暦の上ではもう春です!

保育所児童保育要録の送付を実施します



小学校などに就学する保育園児童に対する「保育所児童保育要録」の作成が義務付けられ、小学校などへ送付することになりました。これは、2009年4月から施行された「保育所保育指針」に基づき、子どもの育ちを支える資料として保育園が作成するものです。対象は、今年4月に小学校などへ就学する保育園児童全員で保育園から就学先の小学校などにお渡しする予定です。

第三者評価 利用者調査アンケートへのご協力をお願いします

利用者調査につきましては、毎年実施することが東京都で義務付けられています。保護者の皆様にはお手数をおかけいたしますが、よりよい保育園づくりのため、ご協力の程よろしくお祈りいたします。★2月中旬に配布



2月10日
園内
コンサート



保育園にある、マリンバ・グロッケン・ティンパニーなど様々な楽器を使って、プロの演奏者が素敵な音楽を聴かせてくれます。また、らいおん組さんの演奏やプロの方と子どもたちとのセッションなども行います。



2月の予定

- 3(火) 節分の日会
 - 5(木) お店屋さんごっこ
 - 6(金) 職員会議
 - 9・12・13 手洗い指導
 - 10(火) パーカッション演奏会
 - 12(木) 調理保育(らいおん)
 - 16(月) 身体測定
 - 18(水) 音楽指導
 - 20(金) お誕生日会
 - 24(火) ひな人形飾り
 - 21・28 新入園児個別面談
 - 25(水) 富士見小見学(らいおん)
 - 25(水) 年長児交流会(らいおん)
 - 25(水) 体育指導(幼児)
 - 25(水) 職員園内研修
 - 27(金) お別れ遠足(らいおん)
- ※2・3月度避難訓練は実践訓練のため、抜き打ちでの実施となります。

3月の予定

- 3日(火) ひなまつり会
- 6日(金) [雨天]お別れ遠足
- 9~13日 身体測定
- 12日(木) お誕生会
- 17日(火) 体育指導(幼児クラス)
- 21日(土) 卒園式
- 23日~ 新クラス体制
- 27日(金) 職員会議

新クラス説明会(3月)

新クラスの担任紹介・クラス運営・行事・持ち物などについて説明させていただきます。

- 2~6日 17:00~18:00
- 25日 10:00~11:00

- 2日(月) 新ぺんぎん組
- 3日(火) 新うさぎ組
- 4日(水) 新ばんだ組
- 5日(木) 新くま組
- 6日(金) 新らいおん組
- 25日(水) 新ひよこ組

会場は新クラスです

節分と豆まきの由来



2月3日は「節分」ですね。節分とは本来「季節を分ける」といって季節が移り変わる節日を指し、立春・立夏・立秋・立冬それぞれの前日に、1年に4回あったものでした。ところが、日本では立春は1年のはじまりとしてとくに尊ばれたため、次第に節分といえば春の節分のみを指すようになっていったようです。

立春を1年のはじまりである新年と考えれば、節分は大晦日にあたります。平安時代の宮中では、大晦日に陰陽師らによって旧年の厄や災難を祓い清める「追儺(ついな)」の行事が行われていました。室町時代以降は豆をまいて悪鬼を追い出す行事へと発展し、民間にも定着していききました。

節分には豆をまきますが、これは中国の習俗が伝わったものとされています。豆は「魔滅(まめ)」に通じ、無病息災を祈る意味があります。昔、京都の鞍馬に鬼が出たとき、毘沙門天のお告げによって大豆を鬼の目に投げつけたところ、鬼を退治できたという話が残っており、「魔の目(魔目=まめ)」に豆を投げつけて「魔を滅する(魔滅=まめ)」に通じるということです。

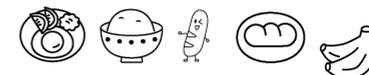
ら、生の豆を使うと拾い忘れた豆から芽が出てしまうと縁起が悪いからです。「炒る」は「射る」にも通じ、また、鬼や大豆は陰陽五行説の「金」にあたり、この「金」の作用を減すといわれる「火」で大豆を炒ることで、鬼を封じ込めるという意味があります。そして最後は、豆を人間が食べてしまうことにより、鬼を退治した、ということになるわけです。

豆まきは一般的に、一家の主人あるいは「年男」(その年の干支生まれの人)が豆をまくのとはされていますが、家庭によっては家族全員で、というところも多いようです。家族は自分の数え年の数だけ豆を食べると病気にならず健康でいられると言われています。

ただ、豆まきに使う豆は炒った豆でなくてはなりません。なぜな



毎日決まった時間に朝食を食べよう



体の発達が著しいこの時期、朝食は食べないという習慣がついてしまうと、発達に大きな影響を与えてしまいます。低体温や運動能力、学習能力の低下などにつながります。

- ・人は24時間周期のリズム(サーカディアンリズム)をもっており、朝食を食べることでこのリズムがスタートすると言われています。
- ・朝食を食べないと体温が低く、脳の温度も下がったままです。脳の温度が上がらないと、あくびが出たり眠くなったりします。
- ・脳はふだん肝臓からブドウ糖を補給しています。肝臓での蓄えは12時間しかなく、朝食を抜くと脳が栄養不足でイライラし、遊びにも集中できません。

・朝食を抜くとホルモン分泌のリズムが乱れ、体内に脂肪がたまりやすい状態になります(肥満)。以上のことから、朝食がどれだけ大切かということがわかります。朝食は午前中の活動のエネルギーです。しっかり食べて脳と体を使いましょう。



お願い 不要になった古タオルがありましたら、保育園までお持ちください

前回、古タオル寄贈をお願いした際には多くの方よりご協力いただきありがとうございます。今回また雑巾用のタオルが足りなくなってきましたのでお願いをさせていただきます。もし不要な古タオルがありましたら担任までお渡しいただくと助かります。